



東海聖化交友会々長に聞く

## 聖霊の働き

活けるキリスト守山一麦教会牧師 無関正秀

日頃、思っている（願っている）聖化の実際問題として、私たちにどうして「荒野の試み」をクリヤーするか否かにかかっていると確信しています。

「すると突然、天から激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現われてひとりひとりの上にとどまった。すると、みな聖霊に満たされた。」

（使徒の働き2・2-4）

これはペンテコステの日に降った最初の聖霊降臨の様子が記されたところですが、この日を境に弟子たちは一変したのです。

「聖霊の働きの三段階」

(1) 聖霊の感化。コリント12・3

聖霊は認罪の霊です。その人を悔改めに、また信仰へと導きます。

(2) 聖霊の内在。ガラテヤ2・20

あなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことよって、約の聖霊をもって証印をおされました（エペソ1・13）。御霊の証詞が与えられます。これは聖潔の段階です。

(3) 聖霊のパプテスマ。使徒1・8

イエスさまの例。

主は、洗礼を受けられた時、「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ」マタイ4・16-17との御声を聞かれたのです。

荒野の試み。マタイ4・1-11

「さて聖霊に満ちたイエスは、ヨルダンから帰られた。そして御霊に導かれて荒野にお入り（ルカ4・1）。人生の三大試験。

「これは試みを経た石、尊いかしら石」イザヤ28・16。

(1) パンの問題。肉体に関する試験。

「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのこと

ばによる」（4節）。「魂は食物に勝り」（マタイ6・25（永井訳））。

「そういうわけだから、何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと心配するのはやめなさい」（マタイ6・31）。

(2) 礼拝の問題。精神に関する問題。

「あなたの神である主を試みてはならない」（7節）。これは全き信頼を意味します。強い精神力の源です。

(3) 富の問題。霊に関する試験。

「サタンよ退け。主なる汝の神を拝し、ただ之にのみ事を奉るべし」（10節（文語訳）（申命記6・14））。

※主は見事にサタンを一蹴したのです。IIヤコブ4・7参照

「主は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年を幻を見、老人は夢を見る」（使徒2・17）アーメン。



### ◆山形聖化交友会々長に聞く

## 御霊に仕える者

基督兄弟団・米沢教会牧師 加藤 昇

山形聖化交友会が発足して七年になる。今年第六回聖化大会を迎えようとしている。

九月二十三日は聖化大会の日と決め、県南の置賜と村山を中心に、五教団、七教会が交友会に加入し、年数回の交わりと準備と祈りの時を持つようになっている。

大会には毎回約百名の人々が集められている。小さな集まりであるが、聖化を信じ、聖化の恵みを慕い、聖化を証しする機会となっている。

聖化によって教会を建て上げていることが聖書的だと信じているからである。わずかに二回の聖化だが、毎回証し人が立てられ、素晴らしい恵みの時となっている。

牧師が聖化を信じるだけでなく、新生した人々が聖化に進み、敬虔な信徒として、牧師と共にキリストを

頭とした教会を建て上げていくことが最善と信じているからである。

福音宣教と教会形成の鍵は聖化であると信じている。救霊も信徒訓練も、牧会も役員教育も、すべてが聖化に基づく理念が貫かれていることが大切だと思う。

教会が完成され、主の再臨を迎え、共に携奉される瞬間まで、忠実に主に仕えていきたいと願っている。

II コリント三章六節に「御霊に仕える者」という言葉がある。御霊は活かすお方である。古い自我に死ななければ、活かす御霊に仕えることはできない。

御霊に仕えることは努力や学びでできることではない。人々を義とする務めにつくことは聖化の経験と成長なしでは危険であろう。聖化は人々の顔を、御霊である主

に向かせる。そして真の自由と喜びに溢れて、栄光から栄光へと、主と同じ像に姿が変えられていくのである。驚くべき務め、光栄に満ちた務めである。罪赦され、聖くされ、人々を義とし、活かし、更に御霊に仕える人々として、共に仕えていく務めは何と素晴らしいものであろう。

聖化は聖霊の御業である。学びも大切、聖会に集い転機を与えられることも大切である。聖化大会の果す役割は重大である。

山形聖化交友会が発足するには多くの祈りがあつた。聖化を求め、聖化を教会の基本理念として生きようとする敬虔な牧師たちによって発せし、善き実を結び、主の栄光を現わしている。どうか、山形聖化交友会のために覚えてお祈りいただきたい。

山形聖化交友会が発足するには多くの祈りがあつた。聖化を求め、聖化を教会の基本理念として生きようとする敬虔な牧師たちによって発せし、善き実を結び、主の栄光を現わしている。どうか、山形聖化交友会のために覚えてお祈りいただきたい。

### ●第13回宮城聖化交友会 聖化大会

- ▼日時 2001年9月24日(月)
- ▼講師 平位全一師  
(イムマヌエル総合伝道団・  
聖宣神学院長)
- ▼会場 C・Bクリスチャン・センター

### ●第6回山形聖化大会

- ▼日時 2001年9月24日(月)
- ▼講師 藤本 満師  
(イムマヌエル総合伝道団・  
高津教会)
- ▼会場 基督兄弟団 米沢教会



# 「聖別…そして派遣」が実現される聖化大会を期待して

第16回関東聖化大会実行委員長

チャーチ・オブ・ゴッド瀬谷グレース・チャペル牧師

伊藤 昭吉

一九八五年十二月二日、こ

の日に、日本聖化交友会が発  
足しました。それは今は亡き  
長島幸雄先生が長い間胸に抱  
いておられた幻が実現した日  
でした。長島幸雄先生は日本  
の聖潔派の諸教会が一つにな  
ってホーリネスの宣証に立つ  
日の来ることを長い間祈って  
おられました。その幻を本田  
弘慈先生と語り、ついに一  
九八五年一月五日、御茶の  
水キリスト教会館に集まった  
聖潔派の主だった先生方の賛  
同を得て、日本聖化交友会の  
結成を見るに至ったのである。  
私は長島先生と婦路羽田空港  
に向かう電車で途中まで一  
緒させていただいたとき、先  
生の喜びに満たされていたお  
顔を忘れることができません。  
こうして第一回聖化大会が行  
われたのは、翌年の一九八六  
年十一月のことです。

その後、ホーリネスの恵み  
に対する渴きは、療原の火の  
ように日本の各地に広がり、  
一九九一年にそれぞれの地  
区に分割して行うようにな  
り、今では、北海道、山形、  
仙台、栃木、関東、東海、  
関西、岡山、九州の九箇所  
で聖化大会が行われていま

す。

関東聖化大会は今年で第十  
六回目を迎えます。今年の講  
師は、トリニティー神学大学  
で宣教学部長をされていたロ  
バート・E・コールマン博士  
です。博士は宣教学の分野で  
指導的な働きをされており、  
また多くの著書で日本の教会  
を励まして来られた器です。  
私たちは今回の大会の理念を  
「聖別…そして派遣」(ヨハネ  
17章17、19節)としました。  
ホーリネスはホーリネスのた  
めのホーリネスではなく、き  
よめられたクリスチャンが世  
に遣わされてこそ、まことの  
ホーリネスの真価を発揮し得  
ると信じたからです。そして  
遣わされる世とは二十一世紀  
の世代です。コールマン博士  
には二つのセミナーと二つの  
聖会を担当していただきます。  
大いに期待できる集会になる  
と確信しています。

今年、新しい世紀の幕開けの  
大会に相応しく、三十代から  
四十代の若い教役者による分  
科会を計画したことです。「二  
十一世紀に生きるきよめ」の  
主題のもとに四つの分科会が  
持たれます。「聖化の再発見」

青年へのアプローチ」(自分ら

しく生きるため…きよめられ  
ても私でいられるの?)「きよ  
められても日本人?」聖化と  
日本社会「教会を建てる…聖  
化との関連において」という  
発題テーマを見ているだけで  
も興味尽きないものを感じま  
す。

聖会第一夜には、恒例の神  
学生合同のコーラス、第二夜  
は、日本ナザレン神学校のグ  
ループであるリディア・クラ  
ブを中心とした賛美、シンダ  
スピレーションがあります。  
これも主にある恵みのひと時  
です。

長島幸雄先生の胸のうちに  
あった幻が、形となって十六  
年、時代は移って二十一世紀  
に入り、聖化の宣証のバトン  
タッチは確実に若い世代へと  
引き継がれつつあります。ホ  
ーリネスとは無国籍で透明人  
間的なクリスチャンを造るこ  
とではなく、まさに置かれた  
時と場所において存在感のあ  
る主の証人となることです。  
今大会のテーマである「聖  
別…そして派遣」が実現され  
る大会となることを切願して  
います。

## ●第16回関東聖化大会

▼日時 2001年10月15日(月)ー16日(火)

▼講師 ロバート・コールマン博士

▼会場 淀橋教会

## 主 講 師 書 籍 の 紹 介

### キリストの血潮

ロバート・コールマン博士 著

福音文書刊行会発行

定価 1600円

# 地域だより

## 第五回栃木聖化大会報告

五月二十日、緑に囲まれた日本ホーリネス教団栃木教会を会場に、第五回栃木聖化大会が栃木聖化交友会主催（委員長山田隆師・イムマヌエル綜合伝道団宇都宮教会牧師）により、主のご臨在のうちに「ホーリネスの恵み」のテーマにて開催されました。

下山典子師（日本ホーリネス教団足利教会牧師）のきよめの証し—救われて一年半後、箱根聖会の最後の集会后、魂の勝利を求めて真夜中に祈祷中、ガラテヤ二〇・第一ヨハネ一〇のみことばを与えられて「シロアム（遣わされた者）の池」なるキリストの十字架の血によるきよめを確信されました。

杉本俊二師（日本ホーリネス教団栃木教会牧師）の指揮による合同聖歌隊の信仰に満ちた讚美（聖歌六九一番「風はあれくるう」）に深い感動をおぼえました。市川起男師（基督兄弟団宇都宮教会牧師）が説教に「当たられ、「エペソ人への手紙に見るホーリネスの恵み」というテーマで語られました。以下、同師の説教の概要を記して、恵みをお分かちしたいと思えます。

聖書「エペソ四13・五26」  
ホーリネスは恵みである。「ホーリネス」の意味は、神ご自身が「聖」そのもののお方であり、その方が被造物に関わってくださるということ。

一、ホーリネスの目的は「キリストの満ち満ちた身」にまで達すること（エペソ四13）。霊的に成長し、愛において成熟した「おとな」になること。「キリスト

の花嫁」となること。霊的老化現象であるしみやしわ、傷のない者（神と人への全き愛を持つ者）となること。

二、ホーリネスの計画（設計図）—神は天地創造以前からキリストによってご自分の子にしようとお愛をもつてあらかじめ定めておられた（同一4、5）。

三、ホーリネスの具体的な恵み—大工さんであられるキリストの十字架の恵み・賜物によるきよめ（同一7-10）。「どさえもん（死んでいる者）」が絶世の美女（小島伊助師）とされる恵み。

四、ホーリネスの歩み—ホーリネスはハートであり手であり足である（同四一六章）。ホーリネスは心と生活をもつて現わされる。その歩みは教会、家庭、職場、地域社会においてなされる。

神は、ホーリネスを無代価の恵みとして提供してくださっている。このすばらしい恵みを信仰と献身をもつて受け取ろう。

招きに答えて、多くの人が恵みの座に出て祈りのときを持ちました。

クリスチャン生活「ホーリネス生活」というとらえ方が薄弱と思われる今日、栃木聖化交友会（現在六教会からの七名の委員で構成）も、栃木県にホーリネスの恵みが満たされるために、力強く宣証していきたいと願っています。

（当大会司会者・栃木聖化交友会委員・合田徹記）

### 第14回東海聖化大会

日時 2001年10月18日(木)  
講師 ロバート・コールマン博士  
会場 福音センター  
(イムマヌエル名古屋教会)

### ジョン・ウェスレーに学ぶ会

第41回公開講座・聖会  
日時 2001年10月19日(金)  
講師 ロバート・コールマン博士  
会場 ナザレン大阪桃谷教会

### 第1回岡山聖化交友会・聖化大会

（但し、岡山聖化大会としては第1回）  
日時 2001年10月21日(日)午後と22日(月)午前  
講師 ロバート・コールマン博士  
会場 日本イエス・キリスト教団・岡南教会

### 第12回九州聖化大会

日時 2001年10月23日(火)  
講師 ロバート・コールマン博士  
会場 九州キリスト教会館（福岡市）

### 総務リポート

「二十一世紀最初の聖化大会が全国各地で開催されます。主の豊かな祝福をお祈りいたします。」  
(係)